

パソコンでできるボランティア活動

パソコンボランティア福井の活動

電子情報工学科 齊藤 徹

1. パソコンボランティアとは

身体に障害を持った人にとってコンピュータは、**体の不自由な点を補う**ためであったり、社会に出る機会が減っている人であればインターネットの電子メールで情報交換をしたり、WWW で様々な情報を手に入れたり、**活動の範囲を広げる**ために重要な機器になります。しかしながら皆さんも経験があると思いますが、青い画面が出て操作を受け付けなくなって困ることは多いことでしょう。こういった時にはコンピュータに詳しい人がいて対処方法を聞けば簡単かもしれませんが、そういう知り合いがいないと購入した店の有料のサポートを受けるかもしれません。一方では、身体が不自由な人の中には CD の交換やプリンタ用紙の補給でさえも困難な人もいます。

パソコンボランティアとは、このような**障害を持った方のパソコン利用をサポートする活動**です。ですから内容によってはパソコンの複雑な操作を知っている必要はありません。困ったときに身近なところからすぐにサポートしてもらえる方が重要であったりします。

2. 長谷川さんとの出会い

私がこの活動と出会ったのは、看護婦の姉から「障害を持った人がパソコンの操作について質問したいんだけど？」と聞かれたことから始まります。そういったボランティアの人はすぐに見つかるだろうと検索エンジンで探しましたが、福井では見つかりませんでした。この時点ではそういう活動が定着していなかったのです。



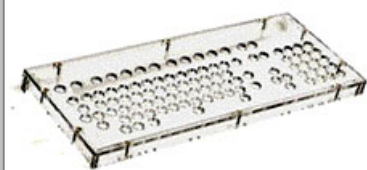
パソボラシンボル

そこで、全国組織では**パソコンボランティア支援センター**[1]があることを知り、メーリングリストにて活動について調べ始めました。メーリングリストのやり取りの中で、長谷川さんという方から、「福井でパソボラ作るから手伝って！」と何人かの人宛のメールを頂きました。そして 3,4 人の人が集まって打ち合わせをするとのことでした。私は姉からの質問の件もあったのでそれに参加しました。そこで驚いたのは長谷川さん自身が

重度の障害をお持ちで、キーボードの入力でさえ困難な状況の方でした。私のもらったメールでさえ、数行の内容を二時間もかけて入力していたそうです。

長谷川さんは、重度の脳性マヒで寝たきりで、手も不自由であるためキーボードには間違っ隣のキーを

キーボードカバー



押さないための特殊なカバーを使って操作します。また、マウスの操作は難しいため、Windows を使っていてもほとんどの操作をキーボードで行います。しかし最近のソフトウェアはマウスを使わないと操作が難しいものが増えています。



北陸車イス集会シンボル

後で分かったのですが、全国のパソコンボランティア活動が本格化したのは、長谷川さん自身が「ワープロでパソコン通信したいけど分からないから教えてほしい」と、東京の菌部さん(現全国パソボラ[1]代表)にサポートを依頼したのが、パソボラ全国活動への第一歩だったそうです。その後、昨年度、車イスを利用する障害者の方々の全国集会在福井で開催され、それを機に**パソコンボランティア福井[2]**を正式に発足し、

サポートメンバーの募集や活動の PR を行っています。

3. パソボラ活動

障害者の方のパソコン利用のサポートと聞くと、障害者の方向けに設計された特殊な機器の知識が必要と思われるかもしれません[3]。実際には、パソコンが動かなくなった場合の設定の修正といったサポートであったり、使い方が分からない点を教えてあげたりといったサポート依頼が多く普通の方からの質問と同じことが多いです。ですから必ずしも特殊な機器の知識が必要な訳ではありません。



マウス補助装置

実際に、福井でパソボラの活動をはじめたのですが、障害者の方の間では、広くコンピュータの普及が進んでいないため、パソコンの基本的操作を教えてほしいとか、インターネットを始めて見たいがどういったパソコンを導入するのが良いのか?といった今からパソコンを導入しようとする人からの質問が多いのが現状です。

私の体験を紹介すると、パソコンの操作を教えてほしいとの依頼で説明をしていたら、帰ってから再び質問の電話がかかってくる場合があります。私が早口で説明したという問題もありました。しかし実際には、何気なく右クリックやダブルクリックで操作を説明しても、障害のある方には左右のボタンを押し分けることが難しかったり、ダブルクリックができないために、私の操作説明が理解できていなかったのです。

この様に最近の Windows 環境では操作のほとんどがマウスで行われ、障害があると操作が難しかったりします[3]。さらに視覚障害をお持ちの方では、グラフィカルに描かれたウェブページでは、文字の読み上げソフトを使っても何も分からないために苦労するといった話をよく聞きます。皆さんも自分で作っているページは、グラフィカルな絵ばかり使っていませんか?

4.活動に参加して見ませんか？

前にも述べたように、パソコンボランティア福井では近隣の障害をお持ちの方のサポートの活動を行っています。またサポートに協力するには、パソコンの基本的な操作や設定の方法さえ知っていれば十分です。特殊な事例には、詳しいメンバーが出向きます。もし活動に興味をお持ちの方は、パソコンボランティア福井[2]のページをご覧ください、メンバーに加わって頂けませんか？

参考文献

- [1]パソコンボランティア支援センター<http://www.psv.gr.jp/>
- [2]パソコンボランティア福井 <http://www.ei.fukui-nct.ac.jp/psvf/>
- [3]こころ Web <http://www.kokoroweb.org/>